

有機栽培
野菜

南さつま市 田上 真里奈さん(47歳) 千葉県出身ターナー
有機栽培にこだわり、将来は観光農園を作りたい

研修先

南さつま市農業公社(自然農法・オーガニック野菜推進委員会)

所在地及び連絡先

南さつま市加世田川畑2648

電話: 0993-76-1603

<研修作物>

さといも
さつまいも
ナス
トマト
オクラ
空心菜
唐辛子
果樹等



<新規就農を志した経緯・背景>

- ・神奈川県内で介護関係の仕事に従事していたが、変則的な生活が多く体力的にきつかったことから退社した。
- ・鹿児島に住んでみたいと以前から思っていたので、南さつま市大浦町に祖父母の家が残っていたことから移住を決意した。
- ・南さつま市へ移住について相談した際、農業に興味があることを話したところ新規就農を目指せる研修制度があることを知った。本研修前の短期研修に申し込みを行い、農作業を初めて経験した。
- ・自然の中で働きたいとの希望もあったため、就農を志し本研修を受講することとした。

支援策の活用例

- ・南さつま市新規就農者就農研修支援事業(月額125,000円/年額150万円)を活用し、研修中の生活費、資材等を購入。

これまで苦労した点

- ・慣れない作業が多く暑さもあり、体力的にきつかった。
- ・農業に関する知識がなかったので、学ぶことに苦労している。

研修して良かった点

- ・有機農業の生産に関する知識の習得ができた。
- ・学ぶことで農業への関心が持て、課題も明確になってきたので解決に向けて頑張りたい。
- ・研修期間中、ほ場の一部を活用して自分が作りたい野菜を自主的に生産できることから、楽しくかつ実践的な研修ができている。

就農に向けた今後の目標 (現在)

- 【研修期間】(令和6年7月~令和7年6月)
- ・野菜の有機栽培における農業技術の習得。
 - ・有機農家(福元農園)の下での実践的な農業研修を体験。
 - ・農業経営に関する座学研修。
 - ・近隣農業高校での実習作業。



【就農後】(令和7年7月~)

- ・在住の大浦町の活性化のため自宅農地を観光農園として活用したい。
- ・自宅農地ではピザに合う野菜(ハーブ・トマト・ズッキーニ)を栽培したい。
- ・将来的には生産した野菜を使用したペーストなど加工食品にも挑戦したい。

就農を目指す方へのアドバイス

- ・非農家で農業の知識もない研修生となった中で、先進農家、自治体や研修仲間の助言を受けながら取り組んでいることから、人間関係を大事にしながらか地域に根差した農業者となってほしい。
- ・自営就農で非農家の場合、研修等による農業の基礎知識を学ぶことは必須。